

2019年11月19日  
イオンタウン株式会社  
株式会社ダイエー

いきいきとしたライフスタイルをサポート！元氣と癒しがあふれるSC目指して  
やましななぎつじ

## 「イオンタウン山科榎辻」

**12月6日(金) AM9:00 グランドオープン！**

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長 加藤 久誠）は、京都府京都市山科区榎辻に、「イオンフードスタイル山科榎辻店」を核店舗とするショッピングセンター「イオンタウン山科榎辻」（以下、当SC）をオープンいたしますので、ご案内いたします。

当SCは、1973年に「ヒカリ屋山科店」としてオープンし45年間にわたり営業したのち、2018年11月30日に一旦営業を終了しました。

この度、多様化する地域のお客さまのニーズにお応えし「いきいきとしたライフスタイルをサポート」するショッピングセンターとしてオープンいたします。

地域の皆さまの便利な生活を支えるスーパーマーケットや、ヘルス&ウエルネスな生活をサポートするスポーツジムやドラッグストアが新店。旧店舗のオープン以来ご愛顧いただいているお客さまはもとより、さらに多くの地域の皆さまから愛される地域交流の場として、コミュニティ拠点を創出してまいります。

### 【TOPICS】

#### ◆毎日の食生活をもっと豊かに！こだわりグルメが集合

- ・1階には、核店舗のイオンフードスタイルを中心に、地元で人気の食物販や飲食店が集結。地域の皆さまの豊かなフードライフをサポートします。

#### ◆ヘルス&ウエルネスで健康的なライフスタイルをサポート！

- ・トレーニングジムや、スイミングプール、温浴施設を備えたスポーツクラブ（※1）、調剤薬局を備えたドラッグストアや、消化器内科のクリニック（※2）がオープン。健康的なライフスタイルをサポートします。

#### ◆京都橘大学とのコラボレーション

- ・SC敷地内に学生送迎バスのバス停を設置。1日約700名の学生の皆さまのご利用を見込んでいます。また、京都橘大学で取り組んでいる健康相談イベントや、来店客調査などへの協力を予定しています。

※（1）スポーツクラブは、2020年6月オープン予定となります。

※（2）消化器内科クリニックは、2020年3月のオープン予定となります。



※画像はイメージです。

## 〈 イオンタウン山科榊辻の特徴 〉

### 【京都市内初出店含む22の専門店】

#### ◆地元の人気店や話題の店舗が集うグルメゾーン

- ①バリ島のリゾート気分を味わえる癒しのカフェレストラン「ベビーフェイスプラネット」
- ・バリ島の高級リゾートをイメージした店内は、心地よい癒しあふれる空間です。個室の座席も充実しており、カップルはもちろん、お子さま連れのご家族まで落ち着いたプライベートな時間をお過ごしいただけます。また、パーティーなどにもご利用いただけます。オムライスやパスタ、ピラフ、創作アラカルト、デザート等、充実したメニューをお楽しみいただけます。



※画像はイメージです。

## ②地元で人気のグルメや話題のグルメが登場

- ・嵯峨嵐山でコロッケが人気の精肉店「京都嵐山 中村屋」が、SCに初出店します。創業58年の老舗店舗で、観光客のみならず嵐山に住む住民の方々にも愛されているコロッケがお楽しみいただけます。また、こだわり、焼き立ての食パンを提供する「一本堂」、多彩なフレーバーのタピオカドリンクや、オーダーごとに焼き上げるクレープが人気の「ディッパーダン」が出店します。



## ◆ヘルス&ウエルネスで健康的なライフスタイルをサポート！

### ①地域の皆さまに「楽しい健康づくり」を提案する「スポーツクラブ ルネサンス」

- ・トレーニングジムや、スタジオレッスン、スイミングプール、温浴施設を備えたスポーツクラブが、2020年6月にオープンします。最新の設備と、これまで培ってきたノウハウで、初心者から、ジム上級者まで、「思い立った時にフィットネス」に対応します。地域の皆さまの多様なニーズにお応えできるスポーツクラブを目指します。



※画像はイメージです。

### ②処方箋の受付ができるドラッグストア「ダックス」

- ・2階には、調剤薬局を併設したドラッグストアの「ダックス」が出店。近隣の病院・クリニックをはじめ、全国の医療機関の処方せんを受付ができるため、日々のお買い物やお食事時に気軽にお立ち寄りいただけるドラッグストアです。



## ◆京都橘大学との取り組み

### ① 栂辻駅～京都橘大学間のシャトルバスの発着場所を S C内に新設

- ・栂辻駅より徒歩3分という立地を生かし、1日約700名の学生の方々の通学にご利用いただくシャトルバスの発着場所をS C内に新設します。

### ② 学びの場として当S Cを活用

- ・京都橘大学の地域連携活動の実績から、当S Cでの健康相談会や、来店客調査などの、学外実習への協力を予定しております。

学内で学んだ基礎的知識・技術を、当S C内で応用することにより、さまざまな状況に応じた行動力と判断力を身につける機会をご提供します。

また、京都橘大学が取り組むPBL（課題解決型学習／Project Based Learning）にも賛同し、協力してまいります。

### ③ 「京都橘大学インフォメーションボード」の設置

- ・館内2Fに京都橘大学のインフォメーションボードを設置し、さまざまな大学の活動報告や、イベント情報の発信などを実施します。



京都橘大学  
KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY



※画像は全てイメージです。

## 【イオンタウン山科榎辻施設概要】

SC名称	イオンタウン山科榎辻		
所在地	京都府京都市山科区榎辻草海道町15番1号		
連絡先	SC全体	075-591-1130	
	核店舗	075-582-5544	
責任者	SC全体	西日本事業部 近畿運営部部長 小島 正行（こじま まさゆき）	
	核店舗	イオンフードスタイル山科榎辻店 店長 関田 幸治（せきた こうじ）	
敷地面積	約14,755㎡	駐車台数	250台
総賃貸面積	約7,748㎡	駐輪台数	420台
構造	鉄骨造・3階建て		
店舗数	22店舗（核店舗を含む）		
	京都府本社企業	13店舗	京都市初出店 3店舗
開店日時	2019年12月6日（金）午前9時グランドオープン		
営業時間 ※一部、営業時間が右記と異なる店舗がございます。	イオンフードスタイル山科榎辻店	9:00 ~ 21:50	
	物販・飲食・サービス専門店	10:00 ~ 20:00	
従業員数	SC全体約360人（内核店舗約65人）		
基本商圏	車10分圏内 世帯数：約63,489世帯、人口：約130,720人		

## 「イオンフードスタイル山科榊辻店」

株式会社ダイエーが運営する「イオンフードスタイル山科榊辻店」は、「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとする食品スーパーマーケットです。

株式会社ヒカリ屋(※)が1973年にオープンして以来、45年に亘って営業を続けてきた「グルメシティヒカリ屋山科店」(2018年11月営業終了)の跡地に、イオンフードスタイルの新たな店舗として1年ぶりに再出店いたします。ヒカリ屋山科店からご愛顧いただいていたお客さまはもちろん、30~40代のファミリーを中心とした近隣にお住まいの方々の日々の健康的な暮らしを支える店舗を目指します。

(※) 株式会社ヒカリ屋は、1990年にダイエーグループ入り。2007年に同じくダイエーグループでスーパーマーケットを運営していた株式会社グルメシティ近畿と合併。

※画像はすべてイメージです



### ①美味しいものを「食べに行く」「食べて帰る」売場：バラエティに富んだパンや惣菜が充実

- ・京都市は全国屈指のパンの消費量を誇ることから、店内で焼き上げたベーカリーの展開を強化。食事にもおやつにもぴったりのお手頃価格のパンを種類豊富に用意。また、「牛乳」「はちみつ」「バター」を使用し、生で食べてもしっかり耳まで柔らかいオリジナル生食パン「白金(プラチナ)」を展開。

- ・新鮮な本鮪や旬の魚種を使用するなど、具材の味・鮮度・価格にこだわった「魚屋の寿司」の他、具材や調理方法にこだわった「焼き鳥」「唐揚げ」「ピザ」「巻き寿司」などの当社の名物商品を品揃え。

- ・パンやピザ、惣菜をコーヒーとともにくつろぎながら店内にお楽しみいただけるイートインコーナーを約80席設置。



## ②料理が楽しくなる売場：鮮度や産地のこだわった生鮮食品が充実

- ・食品の安全と品質を確保するための国際的なマネジメントシステム「SQF (Safe Quality Food)」の認証を取得した農場で肥育された当社オリジナルの国産黒毛和牛「さつま姫牛」を品揃え。
- ・島根産の生魚を販売する「島根のお魚市」の開催や、地元の京都近郊で採れた地場野菜をコーナー展開など、旬と鮮度にこだわった生鮮食品を品揃え。



## ③心と身体の健康に配慮した売場：身体にやさしい食材やレシピが充実

- ・小麦や大麦などの穀物から生成されるタンパク質のひとつグルテンを含まない「グルテンフリー」食品を充実。また、カロリーや塩分に配慮した商品やオーガニック野菜なども展開。
- ・キッチンサポートコーナー『dai-docoro』を導入。旬の食材を使用した料理レシピの提案からお客さまの食事相談にも対応。



### 【お得な企画も満載】

#### <ダイエー公式アプリ限定クーポン>

ダイエー公式アプリをダウンロードの上、レジにて所定の画面（バーコード）をご提示いただくと、キャッシュレスや現金といった決済手段を問わず、毎日売場のほとんど全品を3%OFFでお買物いただけます。

※アプリのダウンロードは無料



アプリダウンロード  
QRコード



#### <65歳以上のカード会員さま限定！いつでもほとんど全品5%OFFパスポート>

65歳以上のカード会員様（WAON POINTカード、電子マネーWAON、イオンカード）に、売場のほとんど全品を5%OFFでお買物できるパスポート（2020年2月末までご利用可能）をご利用いただけます。



※「ダイエー公式アプリ限定クーポン」と「65歳以上のカード会員さま限定！いつでもほとんど全品5%OFFパスポート」は併用できません。

## 〈 「安全・安心」の取り組み 〉

### ◆「安全・安心」の取り組みに対する考え方

イオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念を体現し、災害発生時においても暮らしを支えるライフラインとしての役割を果たせるよう、これまでの経験を通じて蓄積したノウハウを活かし、常に備えを強化しています。

当SCでも、この考えに基づき、地域の皆さまの「安全・安心」を最優先に考えた「災害に強い施設づくり」を目指すとともに、万一被災した場合には、地域の早期復興を促す防災拠点となる様、施設の充実に取り組んでいます。

### ①施設における「安全・安心」対策の強化

#### ➤施設の安全性向上

- ・各種法令を遵守した堅牢な建物とするのはもちろん、年々進化する最新の技術や建材などを積極的に活用することにより、地域の皆さまに安心してお過ごしいただける施設づくりを行います。
- ・防煙垂壁は、従来のガラス製ではなく透明不燃シートを採用しています。また、天井内の重量配管やダクト、ケーブルラックの脱落防止対策を講じるなど、大規模地震における脱落・破損による二次被害を抑制しています。

#### ➤山科消防署との合同消防訓練の実施（12月2日に実施）

- ・当SCでは 防災意識の醸成を目的として、オープンに先立ち山科消防署と合同で消防訓練を実施いたします。地域行政と連携を図ることで、地域の皆さまの安全確保に努め、地域インフラとしての役割を担ってまいります。また、今後も定期的に消防署と連携のもと、防災訓練を実施してまいります。

#### ➤AED（自動体外式除細動器）

- ・館内1箇所にAEDを設置。専門店従業員に対しては、AEDの使用方法について講習会を実施し、従業員の誰もが緊急時にサポートできる体制づくりを行います。

#### ➤ハートビルインターフォン

- ・介助が必要なお客さまのために、インターフォンを1階イオンフードスタイル前入口に設置しています。

#### ➤ハートゲートの設置

- ・お身体が不自由な方専用の駐車場で、専用リモコンで駐車区画を開閉する「ハートゲート（リモコンゲート）」を2台設置しております。

### ②被災時の復興拠点として機能確保

#### ➤京都市と防災協定を締結（11月19日に締結）

- ・イオンの店舗は、災害などが発生したときも地域の一員として行動することを基本としています。万が一の場合に地域の皆さまのお役に立てるよう、地方自治体と協力支援を約束する、防災協定の締結を全国で進めています。
- ・京都市との「災害時における防災活動協力に関する協定」（以下、「本協定」）を2019年11月19日に締結しました。本協定は、災害発生時において、地域の方々の安全のための一時的な避難所の確保と、応急的な物資等の供給を円滑に行うことを目的としております。

#### ➤停電対策

- ・お客さまの「安全・安心」のための防災や給水の電源供給を確保し、地域の災害支援施設となるよう計画しています。



- ・防災型リチウムソーラー外灯を設置し、停電時でも照明を提供します。外灯ポールに内蔵のコンセント（AC100V）で、最大250VA（約170W）までの電気機器を最大4時間使用できます。（携帯電話やスマートフォンは、外灯1本につき最大20台まで1度に充電可能）

#### ➤断水対策

- ・耐震性を有した受水槽（45m<sup>3</sup>）は、断水・停電状態であっても受水槽内の水を飲料水用、トイレ洗浄用として利用できるように緊急用蛇口を設置しています。

## 〈 環境・社会貢献の取り組み 〉

### ◆環境・社会貢献の取り組みに対する考え方

当社では、“人と環境に配慮したショッピングセンター”の実現に取り組んでいます。環境保全の取り組みとして、サインや照明へのLED採用によるCO<sub>2</sub>の削減を実現します。また、イオン各社が税引き前利益の1%を拠出して運営する「公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ」を通じ、「環境保全」「国際的な文化・人材交流・人材育成」「地域の文化・社会の振興」を柱に様々な活動に取り組めます。

#### ①再生可能エネルギーの活用

- ・屋上に設置した太陽光発電設備により、クリーンな電力を発電し、施設内の電力の一部として再生可能エネルギーの活用拡大に取り組めます。

#### ②LED照明採用による環境負荷低減

- ・館内共用部及び外部サインの照明は、従来の蛍光灯等の管球に替わりLEDを100%採用しております。

#### ③「イオン ふるさとの森づくり」植樹活動 （11月2日に実施）

- ・イオンは、1991年より新店のオープンに際してお客さまと共に店舗の敷地内にその地域に自生する樹木の苗木を植樹する「イオン ふるさとの森づくり」を実施しています。当SCにおきましても、2019年11月2日（土）に、近隣にお住まいの皆さま約350名にご参加いただき、地域に自生する「ふるさとの木」約3,600本の苗木を植樹しました。



#### ④「認知症サポーター」がお客さまや高齢の方々をサポート

- ・イオンは、従業員が認知症への理解を深め、確かな対応を行うことで、一人でも多くのお客さまが店舗で快適にお過ごしいただけるよう、2007年より厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が共同で推進している認知症サポートの取り組みに、グループを挙げて参画しています。当SCではランドオープン後、従業員が「認知症サポーター養成講座」を受講します。SC全体で、認知症のお客さまやその付き添いの方々をサポートいたします。

（※3）イオングループ全体では、約75,000名が受講しています。



⑤「イオン社会福祉基金」による福祉車両贈呈（11月2日実施）

- ・イオンは障がいをお持ちの方々の自立と社会活動への参加促進、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立いたしました。

この基金は、イオングループ労使双方の積立金を原資として、「福祉車両の贈呈」「ボランティア活動」を柱とした社会福祉活動を行っています。

当SCにおいては、2019年11月2日に社会福祉法人京都障害者福祉センター「京都市山科身体障害者福祉会館」に福祉車両を贈呈いたしました。



## 専門店一覧

	屋号	業種	階数	京都市内 初出店	地元企 業	イオン G
<b>物販店舗（11店舗）</b>						
1	イオンフードスタイル	スーパーマーケット	1F			○
2	京都嵐山 中村屋	総菜	1F		○	
3	一本堂	食パン	1F		○	
4	Cache	ジュース	1F	○	○	
5	ディッパーダン	クレープ・タピオカ	1F			○
6	風車	たこ焼き	1F			
7	BB 'flowers	生花	1F		○	
8	ダックス	ドラック・調剤	2F		○	○
9	JewelHOTTA	宝石・時計・バッグ	2F		○	
10	ザ・ダイソー	100円ショップ	2F			
11	ソフトバンク	携帯	2F		○	
<b>レストラン（3店舗）</b>						
12	ベビーフェイスプラネット	洋食	1F		○	
13	ディップ ラスナ	カレー	1F		○	
14	サイゼリヤ	イタリアン	2F			
<b>サービス（8店舗）</b>						
15	西洋舎	クリーニング	1F		○	
16	マーブル*マーブル	ヘアカラー	2F		○	
17	Beauty Salon Seven	ヘアカット・エステ	2F	○		
18	セイハ英語学院	子供英会話	2F			
19	保険本舗	保険	2F	○	○	
20	ワントップハウス	不動産	2F		○	
21	消化器内科 (2020年3月開院予定)	クリニック	2F			
22	ルネサンス (2020年6月開店予定)	フィットネス	3F			
合計 22店舗 (内 京都府本社企業店舗 13店舗、京都市内初出店店舗 3店舗)						

## アクセスMAP

【広域MAP】



【近隣MAP】

